

ボーリング柱状図

調査名 一般国道314号 測量調査設計業務委託(道路災害防除) 落石対策 熊野工区

ボーリングNo. 5 2 3 3 4 1 2 0 0 0 4

事業・工事名

シートNo.

ボーリング名	Bor.No. 4	調査位置	広島県庄原市西城町熊野	北緯	35° 01' 01.5820"
発注機関	広島県北部建設事務所 庄原支所	調査期間	令和元年 6月10日 ~ 令和元年 6月11日	東経	133° 07' 33.5319"
調査業者名		主任技師		現代理人	
孔口標高	491.34m	角	180° 上 0° 下 0°	方	北 0° 西 270° 東 90° 南 180°
総掘進長	8.00m	度	鉛直 0° 水平 0° 90°	地盤勾配	
		使用機種	試験機 東邦D1-B58型	ハンマー	
			エンジン ヤンマーNFD-12型	ポンプ	東邦製BG-3C型

標尺	層厚	深度	柱状区分	土質	色	相対密度	相対稠度	記	粒度試験による土質区分	孔内水位/測定月日	標準貫入試験				N値	原位置試験	試験名及び結果	試料採取	室内	掘進	
											深	10cm毎の打撃回数	打撃回数/貫入量	度							
1	0.90	0.90	砂礫	褐緑灰				表層アスファルト舗装。 φ2~50mmの角礫主体。砂は細~中砂。			1.15	5	2	3	10/30						
2	1.60	2.50	砂礫	褐灰	緩い			φ2~50mmの角礫主体。 砂は細~中砂。全体に細粒分を少量含む。			1.45	6	2	2	10/30						
3	1.70	4.20	玉石混り砂礫	黒灰	中くらい			φ2~60mmの角礫主体。 マトリクスは有機質粘土で緩い。 GL-2.50~2.90m間、玉石。 GL-3.70~3.80m間、玉石。			2.45	5	6	8	19/30						
4	0.95	5.15	機混り粘土	黄褐	非常に硬い			粘性強い粘性土主体とする。 φ2~60mmの角礫を20%程度含む。 粒径不均質な砂分を全体に少量含む。		6/12 4.35	4.35	3	5	3	11/30						
5	2.85	8.00	花崗閃緑岩	淡褐灰	非常に密な			10~30cmの柱状コア主体。 部分的に亀裂多く、岩片状を呈す。 CM級主体で一部CL級。 最大コア長41cm。 GL-6.6~6.7m間、亀裂密集し岩片状を呈す。		4.65	5.05	6	44	0	50/10						
6										5.15	6.00	貫入不能	0	50/0							
7										7.00	貫入不能	0	50/0								
8										8.00	貫入不能	0	50/0								